

広報かるまい3

平成23年(2011年) No.624



今月の主な内容

- 生涯学習フェスティバル 2~3
- 緊急特集「恐ろしい飲酒運転」 4~7
- ごみの減量にご協力を! 8~9
- 中高生海外派遣から帰国 10~11

世代を超えて、地域や職場などの団体、そして個人が一堂に会し、個性豊かに日ごろの学習の成果を披露する生涯学習フェスティバル。今年も27の団体や個人が出演し会場を盛り上げました。(写真は山内神楽保存会、関連記事2~3ページ)



沖縄県の民謡「安里屋ユンタ」を踊ったつくしの会

フェスティバルを盛り上げた 出演者（敬称略）※プログラムより

種別	出演団体・出演者
太鼓演奏	観音林ちから太鼓
踊り	十文字キク（山内地区）
昔話の素話	軽米保育園保育士 小林留美子
太鼓演奏	観音林児童館・円子児童館
踊り	ロマン・夢の会
踊りと歌	創作太鼓の会 座・宇漢米
歌	並岡和昭（地域活動支援センターふれあい）
踊り	観音林しゃきっとクラブ
踊り	軽米幼稚園年長組
大正琴演奏	大正琴クラブ
踊り	つくしの会
踊り	鶴飼久子（笹渡地区）
踊り	郷土民謡研究 北栄会
ハーモニカ	山下範雄（軽米地区）
踊り	高山コノエ（山内地区）
踊り	日本山西省友好協議会軽米支部
民謡	館下民謡クラブ（高家地区）
よさこい舞踊	軽米ソーラン愛好会
郷土芸能	山内神楽保存会
新舞踊	向屋敷萌ほか「泉会」（笹渡地区）
踊り	日向日出男（長倉地区）
踊り	小軽米ちびっこよさこい連月燐
ピアノ演奏	しのぶピアノ教室
演劇	演劇衆団「伝楽坐」
踊り	下新町いきいき農園
新舞踊	古里素祐（観音林地区）
踊り	円子よさこい組「どっこいしょ」



①



②

①旧観音林小学校の児童らで受け継いできた観音林ちから太鼓 ②迫真的演技で会場を盛り上げた演劇衆団「伝楽坐」 ③総勢約40人でフィナーレを飾った円子よさこい組「どっこいしょ」 ④巧みな話術で笑いをとった司会の田名部晴夫さん（右） ⑤華麗な手踊りを魅せた笹渡地区の女の子 ⑥美しい音色を響かせた大正琴クラブ



③



④



⑤

⑥

観客も、今日1日楽しんでいただければと思います。スタッフも一生懸命頑張ります」とあります。会場には約400人が来場。踊りや演奏、郷土芸能のほか、会場入口に設置された展示作品コーナーなどを楽しみました。訪れた観客からは「どれも素晴らしいかった」「とても面白かった」という声や、「もう80歳を過ぎたけど、また見にきたい」という声が聞かれなど、来場者は満足気な表情を浮かべていました。

フェスティバルの準備や当日の運営は、ボランティアスタッフにより行われるなど、出演者もスタッフも一つになり、見事なフェスティバルを作り上げました。

晴山小学校（圃田清和校長、児童107人）の児童や保護者による観音林ちから太鼓の力強い演奏で幕を開けた、第9回町生涯学習フェスティバル。町内から27の団体や個人、延べ約200人が出演しました。開会にあたり、住民の手による生涯学習フェスティバル実行委員会の上岩恵美子会長は「皆様のご協力のおかげで開催できることを感謝します。出演者も

9th 生涯学習フェスティバル 個性豊かに!!

第9回町民生涯学習フェスティバル（住民の手による生涯学習フェスティバル実行委員会主催）は2月6日、町農村環境改善センターで開催されました。個性豊かに日頃の学習の成果を披露したフェスティバルの様子をレポートします。

息の合った華麗な舞を魅せた軽米ソーラン愛好会→



Interview

飲酒運転は交通違反ではなく犯罪です

二戸警察署管内の飲酒運転の傾向を見てみると、最近は日常的に飲酒している人によるものが多いように感じます。お酒を飲むことは悪いことではありませんが、お酒を飲んだ後にハンドルを握ってはいけません。捕まらなければ大丈夫、昔からやっているからという軽い気持ちは、時に人の命を奪うこともあるのです。飲酒運転は、交通違反ではなく犯罪です。免許取り消しなどの行政処分や、懲役刑または罰金などはもちろん、仕事や日常生活に大きな影響を与えます。家族の心にも大きな傷を与えててしまいます。家庭から犯罪者を出さないよう、家族や地域で声をかけ合ってください。また私たち警察も厳しく取り締まりを行い、飲酒運転撲滅を目指します。お酒を飲むことは犯罪ではありません。しかし、飲んだ後に車で外に出ては犯罪です。その一歩を踏み出してしまってはいけないのです。



二戸警察署 交通課
佐々木 治 課長

飲酒運転検挙状況

	平成17年	18	19	20	21	22
岩手県	1,589	1,235	585	492	420	375
二戸警察署管内	47	23	19	19	13	10
軽米町	—	5	3	5	3	6

※二戸警察署交通課調べ

飲酒運転市町村別検挙状況（免許人口あたり）

順位	市町村名	検挙者数	免許人口	千人あたりの検挙状況
1	軽米町	6人	6,402人	0.94人
2	久慈市	19人	23,264人	0.82人
3	大槌町	7人	8,877人	0.79人
4	九戸村	3人	4,093人	0.73人
5	八幡平市	13人	18,725人	0.69人

※岩手県警察本部調べ、順位はワースト順位

約千人に1人が飲酒運転ですが、多くの人は飲酒運転しません。それは、飲酒運転がだめなことを分かっているからです。では、飲酒運転をする人はどういった理由ですか

飲酒運転の理由

検挙されたという町の状況で、同じ割合で推移しています。検挙されていないだけで、飲酒運転を習慣的に行っている人がまだ多いという可能性を秘めています。



飲酒した後でも、自分の目的を果たすために運転する軽米町の現状（写真はイメージ）

尊い命を奪う可能性

町では、昨年から今年にかけ、飲酒運転による逮捕者が3人出ています。これは交通事故を起こしたこと�이 때문です。この3件の事故は、死亡者こそ出ていませんが、飲酒運転より重罪の危険運転致死傷罪につながる可能性が大きいです。この可能性をただただ高めます。「大丈夫」という軽い気持ちが、尊い命を奪ってしまう場合もあるのです……。

—緊急特集—



平成22年中の飲酒運転検挙状況が公表され、町は県内ワースト1位となりました。なぜ町では飲酒運転が後を絶たないのでしょうか。飲酒運転は尊い命を奪うこともある恐ろしいものです。今一度、飲酒運転について考えてみましょう。

chapter1

飲酒運転検挙率
県内ワースト1の町

生2人を跳ね飛ばしたので
す。高校生は約10人跳ね飛ば
され、一人が頭などを強く打
ち亡くなりました。

夫」「いつものことだし自分
は酔っていない」「車で仮眠と
つたし大丈夫だ」
このような軽い気持ちから
か、飲酒運転や飲酒運転によ
る事故が後を絶ちません。

平成12年に二戸市で小学生
が飲酒運転の車にはねられた
交通事故から10年、平成
18年に福岡県福岡市で起きた
幼い子ども3人が亡くなつた
事故からは5年が経とうとし
ています。
人の命を奪うという恐ろし
い交通事故が相次ぐなか、仙
台市太白区で本年1月21日、
男子高校生が命を落とす事故
がありました。朝方まで飲ん
でいたという男が居眠り運転
で、信号待ちをしていた高校
生2人を跳ね飛ばしたので
す。高校生は約10人跳ね飛ば
され、一人が頭などを強く打
ち亡くなりました。

そんな痛ましい事故が後を
絶たない近年ですが、2月9
日、平成22年中（平成22年1
月1日～同年12月31日）の県
内市町村別の飲酒運転検挙状
況が公表されました。私たち
の住む軽米町は、昨年1年間
で6人が飲酒運転で検挙。千
人あたりの検挙者数は0・9
4人で、これは、県内ワース
ト1位という結果です。軽米
町は、県内で最も飲酒運転が
多いということになります。

（左上表参照）
平成19年の飲酒運転等罰則
の引き上げにより、県内及び
二戸警察署管内では飲酒運転
の可能性をだめなことは分かっ
ています。しかし、自分の目的を
達成するためにハンドルを握つてしまふ人が多
いのです。

現状検証

飲酒運転検挙率

chapter3

軽い気持ち 大きな代償

車を運転する限り、誰もが交通事故を起こす可能性はあります。しかし、飲酒運転は事故を起こす可能性を高めます。全国で発生する交通死亡事故の9件に1件は飲酒運転

も、飲酒運転をなくすために人ひとりが認識する必要があります。そして、飲酒運転は許さないという気持ちを、家族や地域、職場などに広げていかなくてはなりません。これ以上、悲しい思いをする人を増やしてはいけないので

次西雲子并之女

飲酒運転をしてしまうと「丈夫だ」という気持ちでまた飲酒運転をしてしまいます。飲酒は、気分をよくしたり気持ちをリラックスさせる効果もありますが、注意力や反応速度、視機能などを低下させます。また、仮眠やサウナで汗を流すなど、時間をおけば大丈夫と思つてている人もいますが、日本酒2合の飲酒でも、血液中のアルコール濃度が平常に戻るまで7時間、日本酒5合では10時間以上もかかります。飲酒が与える影響を軽く見す、しつかりと考えて行動することが必要です。「大丈夫」ではないのです。

飲酒運転の始まりは、軽い



飲酒運転を許さないという気持ちをみんな持つ必要があります

Interview

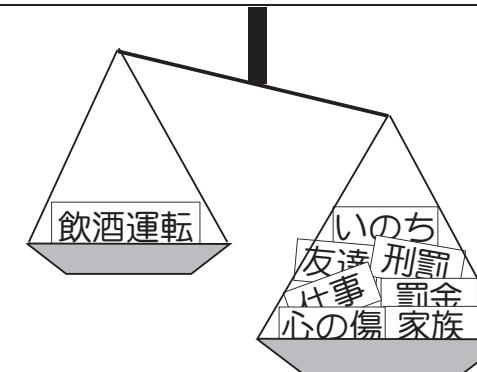
人ごとではなくもっと危機感を

軽米の悪い体質なのか、飲酒運転は昔と変わらず減っていないような気がします。誰かに迷惑をかけるわけでもないいうように、罪の意識が軽いように思います。テレビなども飲酒運転による事故が報道されていますが、他人ごとだ思っているかもしれません。しかし、明日はわが身だと思ことが必要です。事故によって、被害者や自分の家族に与る影響はとても大きいものです。私も20年以上前に車の事にあったことがあります。飲酒運転ではありませんでしたが、車が突っ込んでくる瞬間の映像が、今でも鮮明に夢にてくることがあります。もしも飲酒運転の車にはねられ身な人が亡くなったりしたら、深い心の傷を一生背負っていなければなりません。母の会でも家庭内や地域で飲酒運転犯罪だという意識を高めていけるように活動していきたいと思っています。人ごとではなくもっと危機感を持ち、飲酒転の怖さを痛切に考えてほしいと思います。



町交通安全母の会
工藤 育子 会長

飲酒運転は多くの犠牲を伴います



chapter2

遺族の手記

～もう一度会いたい～

交通事故による事故被害者の手記をまとめた「もう一度会いたい（遺族の手記）」（社団法人被害者都民センター発行）というものがあります。この冊子には、飲酒運転をはじめとする交通事故で、子どもや家族を亡くした方の、悔やんでも悔やみきれない、辛く苦しい思いが綴られています。被害者の心の傷は深く、一生心の奥底から離れることはできません。そんな思いを持つ人をこれ以上増やしてはいけないです。

はね上げられ、首の骨を折
り、即死したもの。しかし
も、犯人は救急車も呼ぼう
とせず、エアバツクが作動
して、助かり、車外に出て
煙草を吸つていた。これは

「お前の息子は生きているんだろ。俺の娘は死んじやつた。」
その時父親に言つてやつた。

飲酒運転による事故で娘さんを亡くした上原順一郎さんの手記を紹介します

「交通犯罪に遭つて四年」

それは、平成十七年十一月一日午後九時三十七分に発生した。酔っ払い運転の自動車がノーブレーキで時速六十キロで突つ込んできたもの。娘はボンネットに

加害者は懲役五年、余りにも軽すぎる。加害者は裁判中一回も謝らず、涙一つ流さない。ただただ言い訳をするだけ。加害者の父も、一回謝りにきたきり、

センター発行
「もう一度会いたい（遺族の手記）第九集」より

今日から始める3R運動

減量 *Reduce*
再使用 *Reuse*
再利用 *Recycle*



生ごみの一絞りが重要です



いろいろな形で再使用できます



ごみの分別の徹底をお願いします

【資料3】資源ごみの分別方法

分別の区分	
あきかん(1種類)	缶類全て
ビン類(3種類)	無色透明、茶色、その他の色
紙類(4種類)	新聞紙、雑紙、ダンボール、牛乳パック
プラスチック類(2種類)	ペットボトル、白色発砲スチロール

ごみを減らすためには、私たちができることがあります。ごみを大きく分けて3つあります。ごみそのものを減らすこと=リデュース(Reduce)、繰り返し使うこと=リユース(Reuse)、再び資源として利用すること=リサイクル(Recycle)。この3つの頭文字をとり3R(スリー・アール)運動と呼んでいます。一人ひとりのちよつと減量方法をご紹介します。

ごみの大半を占める燃えるごみの約3分の1は生ごみです。生ごみのほとんどは水分で、ごみの減量を図るために生ごみの処理が重要で、その効果的な方法が水切りです。三角コーナーのごみをしばらくそのままにしておくだけでも、十分水分を減らすことができます。また、ごみ袋に入れる前に1回絞つてからもう一絞りすることでかなりの水分を取り除くことができます。またコンポスト容器などを使って生ごみをたい肥にすることも有効です。

① 減量

ごみ 減量にご協力を

町のごみ処理に係る費用は年間約1億2千万円。その費用は皆さんの納める税金などで賄われています。1億2千万円という金額、皆さんは安いと感じますか？高いと感じますか？ごみを減らすことで処理費用を減らすことができます。家庭や事業所などのごみの減量に、ご協力をお願いします。

【問い合わせ先】
町民生活課 (46-4734)

ごみの処理に年間1億円以上が

私たちの家庭から出されたごみは、町で収集し二戸市にあるクリーンセンターに運ばれ処理されます。処理費用などの同センターの運営費は、二戸地区の各市町村が負担しています。

平成21年度の町のごみ処理費用は約1億1,800万円で、その約8割にあたる9,415万円が同センターを管理する二戸地区広域行政事務組合への負担金です。（資料1）

参考）

負担金の約半分は、燃えるごみの焼却処理費です。この負担金は、それぞれの市町村から出されたごみの重さを基に計算され、家庭ごみや事業所から搬入されるごみの処理費用も含まれています。そして、この負担金や収集費用は、皆さんの納めた税金などで賄われています。ごみの量を減らし処理費用を減らすことで、その費用を福祉や教育

費用も含まれています。（資料1）

家庭などでの取り組みにご協力願います

町民の皆さんには、これまでごみの減量や分別にご協力をいただき、町民1人1日のあたりのごみの量は、県平均の9.13kgに対し約6.00kgで、年々減少傾向にあります。町では、生ごみ処理機の購入に対する助成などを検討しています。ごみの分別や資源化をさらに推進し、ごみの減量化を図るために、家庭などでのごみ減量に、ご協力をお願いします。



ごみに関する資料

【資料1】ごみ処理に係る経費の推移

	H19	H20	H21
ごみ処理費用	1億2002万円	1億2183万円	1億1823万円
うち負担金	9551万円	9854万円	9415万円
うち人件費・車両管理費など	2451万円	2329万円	2408万円

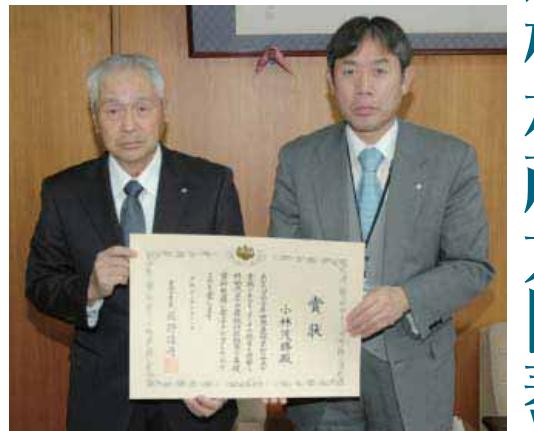
【資料2】ごみの量と割合の変化

	H19	H20	H21
燃えるごみ	重さ(t)	1967	1939
	割合(%)	76.48	77.94
資源ごみ	重さ(t)	429	382
	割合(%)	16.68	15.35
不燃ごみ	重さ(t)	176	167
	割合(%)	6.84	6.71
計	重さ(t)	2572	2488
	割合(%)	100	100

※リサイクル業者により回収されたごみ以外

小林茂勝さんに農林水産大臣表彰

県統計大会が2月3日に盛岡市民文化ホールで開催され、町統計調査員の小林茂勝さん（下円子上組）が農林水産大臣表彰を受賞しました。



受賞の報告に山本町長のもとを訪れた小林さん（左）

小林さんは、農林業センサスの調査員として昭和30年から現在まで、長年にわたり調査事務に従事してきました。調査中は不在者が多い中、調査世帯などに何度も足を運び、確実に期日内に回収、提出しています。町統計調査員協議会では、平成16年より理事を務め、町の調査員全体の質の向上、統計思想の普及に大きな貢献をしてきました。

小林さんは「昔は対象者の家に回収に行つてもまだ書いていなくて、同じ家に5回も通つたこともあつた。今回このような賞をいただいて本当にありがたい。これもひとえに地域の皆さんの協力の賜物であり、大変感謝している。体の続く限り頑張つていきたいと思う」と、昔を懐かしむとともに、今後ますますの活躍を誓っていました。

同大会では、岩手県知事表彰や岩手県統計協会表彰も行われ、本町では9人の統計調査員が表彰状や感謝状の贈呈を受けました。表彰者は次のとおりです。



環境教育への積極的な取り組みが評価された円子小学校

（4年）が参加した、学校での活動を発表。高柳さんは「先輩たちからずっと取り組んできた活動。賞状をもらえてうれしかった」と受賞を喜んでいました。同フォーラムでは、県内の9団体に感謝状が贈られ学校としては唯一同校が表彰されました。

平成22年度の町表彰式典が2月24日に町農村環境改善センターで開催されました。本年度は、永年にわたり保健推進員として保健福祉活動に貢献してきた山下ヒサさん（荒町）と、第35回「ごはん・お米とわたし」作文、国画コンクールの作文部で、全国優秀賞・岩手県知事賞を受賞した中島克君（小軽米中2年）、創業50周年を記念し町民への感謝の

水と緑の交流フォーラムが、1月29日に盛岡市のアイナで開催され、円子小学校（中里恵利子校長、児童34人）に「水と緑を守り育てる活動知事感謝状」が贈られました。

同校では、平成2年から学校近くの雪谷川で水生生物調査を行うとともに、地域住民の協力を得ながら森林学習などの環境教育に積極的に取り組んできました。本年度も水

生生物調査と雪谷川上流の観察会を行い、森林と水の関係について学習してきました。学校と地域が一体となり続けてきた活動が、児童に対する環境教育だけではなく地域住民への環境に関する普及啓発にもつながっていることが評価され、この度感謝状が贈られました。

同フォーラムには、3・4年生を代表して高柳怜奈さん（4年）が参加

し、学校での活動を発表。高柳さんは「先輩たちからずっと取り組んできた活動。賞状をもらえてうれしかった」と受賞を喜んでいました。同フォーラムでは、県内の9団体に感謝状が贈られ学校としては唯一同校が表彰されました。



入賞した作品入りの盾を手に受賞を喜ぶ高田さん

が、1月29日に盛岡市のアイナで開催され、円子小学校（中里恵利子校長、児童34人）に「水と緑を守り育てる活動知事感謝状」が贈られました。

同フォーラムには、3・4年生を代表して高柳怜奈さん（4年）が参加し、学校での活動を発表。高柳さんは「先輩たちからずっと取り組んできた」と受賞を喜んでいました。同フォーラムでは、県内の9団体に感謝状が贈られ学校としては唯一同校が表彰されました。

町勢の発展に貢献

2人1団体に表彰状



左から中島君、十文字チキンカンパニーの十文字健助会長、山本町長、山下さん

高田さんが銀賞

歯・口の健康に関する図画・ポスター・コンクール

小軽米小

高田さんは「かむことが健

康にいいことをアピールする

ため、スルメとせんべいを

入れ、歯が目立つよう描いた。

本当は金賞をとりたかったけど入賞できてうれしい」と笑顔を見せていました。

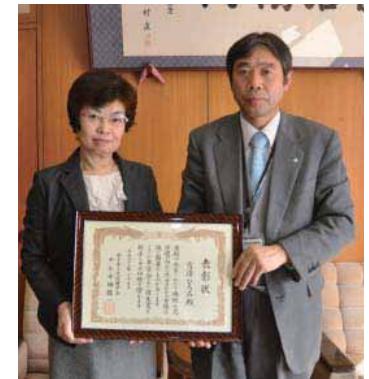
高田さんの作品は、二戸地区の代表として同コンクールに応募され、銀賞を受賞しました。



堀米会長から受賞者へ表彰状が手渡されました

健康な歯に表彰状

今まで歯を健康に保つのはなかなか難しいことです。皆さんおめでとうございます」と、受賞者一人ひとりに表彰状を手渡しました。



むし歯予防への功績賞受賞した宮澤さん（左）

役の歯科衛生士として、むし歯予防に取り組んできました。が、最近は少し増えています。これらも歯みがき指導や、フッ素塗布などで活躍が期待されます。

虫歯予防への功績賞受賞の宮澤さんに若生賞

健学会が2月5日に盛岡市で開催され宮沢ひろみさんが「第24回若生賞」を受賞しました。この賞は、県内で小児保健に関わる人の功績に対して贈られるもので、小児科医の若

宮澤ひろみさんが「第24回若生賞」を受賞しました。

生宏さんが創設した賞です。

宮澤さんは、昭和58年に2歳児フッ素塗布事業を開始し

て以来、町内でただ一人の現役の歯科衛生士として、むし歯予防に取り組んできました。が、最近は少し増えています。これが話しています。これからも歯みがき指導や、フッ素塗布などで活躍が期待されます。

県統計大会が2月3日に盛岡市民文化ホールで開催され、町統計調査員の小林茂勝さん（下円子上組）が農林水産大臣表彰を受賞しました。



受賞の報告に山本町長のもとを訪れた小林さん（左）

宮澤ひろみさんが「第24回若生賞」を受賞しました。

この賞は、県内で小児保健に関わる人の功績に対して贈られるもので、小児科医の若

宮澤ひろみさんは「むし歯は以前に比べるとかなり減つてきています」と

春の訪れ告げる華麗な舞

第14回春の芸能まつり

町芸能愛好会（小林一郎会長）主催の第14回春の芸能まつりが2月21日、農村環境改善センターで開催されました。同会のメンバーの他、青森県の八戸市や三戸町、階上町などの芸能団体が出演。華麗な舞が披露され、町内外から訪れた約400人の観客からは、大きな拍手や声援が贈られていました。

この芸能まつりはチャリティーショーとして開催されており、収益金の一部が町社会福祉協議会へ寄付されました。



華麗な舞で観客を魅了した町芸能
愛好会の皆さん



おばあちゃんたちと一緒に挑戦しました
ちよこ団子作りに挑戦しました

昔遊び教えてもらったよ

円子小学校で祖父母交流会

円子小学校（中里恵利子校長、児童34人）の1、2年生は2月3日、祖父母を招いての交流会を開きました。児童らは祖父母たちとともに、へっちょこ団子作りに挑戦。団子作りのコツを聞きながら楽しく完成させました。また、お手玉やあやとり、おはじきなどの昔遊びで交流を深めました。2年生の稻森颯君は「おばあちゃんたちに昔の遊びを教えてもらって、すごく楽しかった」と目を輝かせていました。

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

NPO法人トカブチの森が主催する歩くスキーの集いが町内の「音和の森特設コース」で行われました。参加者は、厳しい寒さの中でも、白く染まった冬景色を楽しみながら、自分のペースで滑り、冬のスポーツを満喫していました。

勢よくスタートする参加者たち

華やかな作品が完成

フラワーアレンジメント講習会

第22回町花いっぱいビューティ軽米推進コンクールの表彰式が2月25日に役場庁舎内で行われ、地域、学校、家庭のそれぞれの部門の受賞者に山本賢一町長から賞状と記念品が贈られました。

続けて開催されたフラワーアレンジメント講習会には24人が参加。(株)パセリ一菜八戸支店の黒沢亮子支店長を講師に迎え、バラやカーネーションのほか、観葉植物の赤色のドラセナなどをきれいに飾り付け、華やかな作品を完成させました。



前後左右どこからでも見て楽しめ
るアレンジの仕方を学びました

交流を通じ町づくりへの意識高める

軽米ソーランと山西会が交流

軽米ソーラン愛好会（日向日出男代表）と日本山西省友好協議会軽米支部（泉山毅代表）の交流会は1月30日、中央公民館で開催されました。両団体のメンバーら合わせて約70人が参加。同会の日向代表らがソバ打ちを指導するとともに、同支部では中国の餃子を作るなど、お互いの特色を生かしながら交流を深めました。日向代表は「交流を始めてから、お互い町づくりへの意識が高まっている」と話していました。また泉山代表は「中国からの花嫁さんも、いろいろな人とたくさん話をしながら楽しんでいる。仲間の輪が広がることで、軽米の人口減少に歯止めがかかる可能性もあるのでは」と期待を寄せています。4年前に中国から嫁いできた松原玲子さん（平=右写真前列中央）は「今日は楽しかった。去年は水餃子作りに参加したけど、このようにみんなで楽しく集まれるのがうれしい」と笑顔を見せっていました。



(上) 料理や会食で交流を深めた後は、ソーランや中国の踊りなどを披露し楽しめました



(右) 中国から嫁いできた皆さんも楽しい時間を過ごしました



行う新大鳥地区民が使った初期消火訓練を行なった

もしもに備え初期消火学ぶ

新大鳥地区で初期消火訓練

町消防団第7分団第4部（長瀬康博部長）主催の初期消火訓練が2月27日、新大鳥地区民を対象に同地区で開催されました。二戸消防署軽米分署の署員らが講師となり、地元住民や消防団員ら約20人が参加しました。訓練では、消火器に関する知識や使用方法を学ぶとともに実際に消火作業を体験。また、地区に設置してある消火栓の使用方法も確認するなど、参加者らは、もしもの火事に備え気持ちを新たにしていました。

白銀のゲレンデ気持ちいい

町民スキー教室

本年度最後の町民スキー教室が2月13日、安比高原スキー場で開催されました。天気にも恵まれたこの日は、町内の小学生から大人まで約30人が参加。町スキー協会のメンバーらの指導のもと参加者は、5つのグループに分かれ、白銀のゲレンデを気持ちよく滑り降りました。町では、町民スキー教室と少年少女スキー教室を合わせて年3回、安比高原スキー場と八幡平リゾートスキー場で開催しており、本年度は延べ87人が参加しました。



天気にも恵まれ、快晴のもと
スキーを楽しんだ参加者

笑顔あつまれ！みんなの広場

■夢・希望・えんぴつ■



笹渡小学校5年
しょく ご 君
鶴 飼 翔
(笹渡)

楽しかった町のスキー教室

僕は、1月6日と7日に、町のスキー教室で安比高原スキー場に行きました。初めて行くスキーフィールドだったので、とても楽しみでした。

安比高原スキー場には、ゴンドラや高速リフトがありました。音楽と一緒に行つた友達もいました。

1日目、僕たちの班は、高速リフトに乗りました。とてもゆるやかな坂で、すべりやすかったです。10回以上も滑りました。

2日目は、タイムレースをしました。2回やつて、タイムが早い

順を決めます。僕は12人中6位でした。僕の目標は5位以内だったのです。僕がうっこでくやしかったです。それにぶきでゴンドラが止まつていて残念でした。でも2日目はちがうコースもすべり、楽しかつたです。

今回は、僕にとって3回目の町のスキー教室でした。スキーがとても上達したし、準備や後始末早くなりました。友だちもたくさんできました。また来年も参加したいです。やっぱりスキーはとてもとても楽しいなあとthoughtでした。僕はスキーが大好きです。

楽しかった町のスキー教室



老人保健施設「花の里かるまい」
(軽米町大字軽米6-89-1)

老人保健施設「花の里かるまい」で、入所者の入浴介助やレクリエーションなど介護の仕事をしている中村さん。持ち前の明るい性格で、お年寄りに笑顔と元気を与えています。

Q、今の職業を選んだ理由は？

お年寄りと関わることが好きで介護に興味があったので今の仕事を選びました。仕事はすごく楽しくて、お年寄りにいろいろなことを教えてもらえるし、毎日笑わせてもらつてます。やりがいがあつて、前より仕事が

毎日笑わせてもらつてます



中村 真琴さん
(21歳、新大鳥)
身長162cm、O型
花の里かるまい勤務

好きになりました。

Q、自分の性格を一言で言つと？

元気、おおざつぱ

Q、趣味や休日によることは？

休日は買い物やドライブ。たまにお菓子作りもします。夏は

まにお菓子作りもします。夏は

スポーツ観戦しています。

Q、どんな人になりたい？

素敵なおじさんになりたい

です!!

Q、町をどう思いますか？

静かで住みやすい町だと想います。家の近くに街灯が少なく暗いので、街灯が増えてくれるとうれしいです。



軽米の埋もれし宝
～縄文人の道具⑯ 垂れ飾り～



長倉I遺跡出土の垂れ飾品(岩手県蔵)

(教育委員会学芸員 藤田直行)

今月の俳句

(北光吟社 1月例句会)

ひあしのよせいおもひかな

朝日受け氷柱離るるひと雪

三上千栄女

川崎郁子

早川慶子

丹下美恵子

書初の筆に願いの改まる

朝日受け氷柱離るるひと雪

手作りの寒大根の片結び

早川慶子

丹下美恵子

高台に登り見る灯や雪の町

川島由蔵

大寒や筆の震へる文字となり

桐谷孝子

七草の揃はぬままのなずな粥

千葉紅園

新年や白鳥の声高らかに

端川石造

いましめの一喝なるや冬の雷

松村英子

満月の光集めし氷柱かな

中田紀子

※町文化協会「北光吟社」の例

句会より俳句を紹介しています

☆当コーナーでは、町在住、また

は町で働く若者を紹介しています

生活安全の森

子どもを犯罪から守ろう！

★声掛け事案は犯罪の前兆

平成22年中、岩手県内の声掛け事案の情報は182件（前年比+50件）で、そのうち74件が小学生を対象としたものでした。

その多くは下校時間帯の通学路で、中には無理に手を引くといった凶悪事件への発展が心配されるケースもありました。

☆不審者情報を知ろう！

岩手県警察のウェブページでは、パソコンや携帯電話から、県内の声掛け事案に関する情報を確認することができます。

パソコン <http://www.pref.iwate.jp/~hp0802/>
携帯電話 <http://www2.wagamachi-guide.com/iwate/apps/index.asp>

☆約束標語「イカのおすし」

知らない人について「イカ」ない！知らない人の車に「の」らない！「お」おごえを出す！

二戸警察署軽米駐在所（46-2004）



「す」ぐにげる！すぐに「し」らせる！

※新入学の時期です。交通事故にも十分に気をつけましょう！

1月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	2件	2件	+2
死亡者	0人	0人	±0
負傷者	2人	2人	+2
物損事故	11件	11件	-13
救急車出動回数	34回	34回	-1

※（累計）は1月からの合計

※見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶飲酒運転検挙者はいません

☆約束標語「イカのおすし」

知らない人について「イカ」ない！知らない人の車に「の」らない！「お」おごえを出す！

税の一ロメモ

国税専門官を募集！

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍する税務職員を募集しています。

▶受験資格

- ①昭和57年4月2日から平成2年4月1日生まれの方
- ②平成2年4月2日以降生まれの方で、大学を卒業または平成24年3月までに卒業見込みの方など

▶受付期間：4月1日（金）～4月14日（木）

▶第1次試験：6月12日（日）

▶受験申込書の請求先：最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課、人事院東北事務局

【問い合わせ先】仙台国税局人事第二課

（022-263-1111内3236）



健康福祉課
主任栄養士
工藤 晃子

健康な歯で豊かな人生を！

生活習慣病やメタボリックシンドロームの予防の基本は「バランスのとれた食生活」であり、それを支える土台ともいえるのが「しっかりかめる歯」です。

歯ブラシだけでは、完璧な歯みがきはむずかしく、みがき残しから歯石をつくってしまいます。「ていねいな歯磨きの習慣」とあわせて「プロの口腔管理」で、いつまでも丈夫な歯を確保し健康的な食生活を楽しみましょう。

~かかりつけ医で、定期的歯科健診を受けましょう~

- ①歯石除去や口腔ケアは、歯周病等の進行を防ぐだけでなく口臭の改善に役立ちます。
- ②むし歯・歯周病の治療は、痛くなつてからと考えていませんか。早期発見、早期治療は簡単な治療、少ない費用ですみます。
- ③せっかく治療しても再発させないために、定期的な点検が必要です。

二戸税務署（23-2701）

健康福祉課（46-4111）

指そう！はつらつ人生

地域包括支援センター（46-4111）

在宅介護で頑張っている松原さん

「大変なこともあるかもしれないけど、施設ではなく、自分で看れるとこは見てあげたい」と、松原由美子さん（小松）は昨年11月から母親の二三四さんを自宅で介護しています。松原さん宅では昨年自宅を新築。二三四さんにも新しい家で生活してほしいと思い、バリアフリーの住宅にしました。

介護を始めて3ヶ月たった由美子さんは「最初は心配なこともあったけど、看護師さんやケアマネさんなどいろいろな人と話をして、今は安心して介護しています」と話していました。二三四さんは、週1回の訪問入浴を受けるとともに、家族や近所の人たちの顔を見ながら生活しています。「自宅に来てから元気になった」と由美子さんは感じています。家族と一緒に生活できる喜びを感じているのかもしれません。



▶松原さんを支える皆さんからのメッセージ

- 平舟正人さん（介護センターカシオペア）=写真後列左
ご利用者様の安全・安楽、またご家族の介護負担軽減のため、福祉用具の貸与を行っていきます。
- 平船里枝さん、藤田美枝子さん（町健康ふれあいセンター）=写真同中央、右定期的な訪問入浴で、清潔が保たれ快適感が得られるよう支援します。
- 田中由美子さん（ケアプランセンターせせらぎ）=写真前列左
ご家族様も安心して介護できるように提案させていただきます。
- 細川章子さん（ねんりん軽米訪問看護ステーション）=写真前列左から2人目
脳梗塞の再発防止や床ずれを作らないよう支援していきます

由美子さん（前右から2人目）、
えの皆さん（同右）と松原さん家族を支

図書だより

一 今月の新刊一

【児童書】

ほんをよめばなんでもできる



（セーラー出版）

文／ジュディ・シエラ
絵／マーク・ブラウン
訳／三辺律子

サムはいつも、どこでも、何でも、読むことが大好き！「読む天才」サムは、何でも解決してくれる。読む楽しさと勇気と智恵にあふれた絵本。

パーシー・ジャクソンとオリンポスの神々 外伝 ハデスの剣



（ほるぶ出版）

著／リック・リオーダン
訳／金原瑞人 小林みき

スリルとアクションと謎解きの面白さがつまった大スケールのアメリカン・ファンタジーシリーズの外伝。物語3編のほか、人物図鑑などを収録。

返し忘れている本はありませんか？

図書館の本は、みんなのものです。ルールを守り、みんなで気持ちよく利用しましょう。

【一般書】

ザッケローニの哲学



（PHP研究所）

著／アルベルト・ザッケローニ
訳／久保耕司

サッカー日本代表監督を務めるザッケローニが、多くの挫折からつかんだ一流選手の条件、リーダー論、組織づくりの哲学を語る。

師・井伏鱒二の思い出



（新潮社）

著／三浦哲郎

「君、今度いいものを書いたね」先生との出会いはその言葉から始まった。日本文壇の中央を歩んだ師弟の交遊録。『井伏鱒二全集』月報掲載の未刊行エッセイ。

町立図書館（46-4333）

3月 March

16 水	2歳児健診【ふ】13:00~13:30受付
17 木	町議会議員立候補予定者説明会【環】13:30~
18 金	全血献血【花の里かるまい】10:00~11:00 【第一ブロイラー軽米工場】12:00~12:45 【太陽荘】14:00~16:00
19 土	
20 日	円子小学校閉校式
21 月	【春分の日】
22 火	
23 水	二戸地区法律相談【消費生活センター】10:00~15:00(要予約 23-5800)
24 木	県知事選挙告示
25 金	県知事選挙期日前投票【環】(~9日)8:30~20:00
26 土	
27 日	夜間・休日の納税相談【役場税務会計課】(~29日)
28 月	
29 火	
30 水	
31 木	

4月 April

1 金	県議会議員選挙告示
2 土	県議会議員選挙期日前投票【環】(~9日)8:30~20:00
3 日	胃検診【環】6:00~9:00受付
4 月	胃検診【米田農業構造改善センター、笛渡農業構造改善センター】6:00~8:30受付
5 火	胃検診【ふ】6:00~8:30受付
6 水	胃検診【晴山公民館、晴山農業構造改善センター】6:00~8:30受付 乳児健診【ふ】13:00~13:30受付
7 木	胃検診【小軽米生活改善センター】6:00~8:30受付
8 金	胃検診【円子生活改善センター、小玉川生活改善センター】6:00~8:30受付
9 土	
10 日	胃検診【環】6:00~9:00受付 県知事・県議会議員選挙投票日
11 月	胃検診【山内農業構造改善センター、高家生活改善センター】6:00~8:30受付
12 火	
13 水	
14 木	
15 金	

(カレンダー中の【】は開催場所で下記のとおり表示します)
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館
 図:町図書館 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター
 老:老人福祉センター フ:雪谷川ダムフォリストパーク・軽米ミニミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・スポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場

スナップ写真館

円子小学校祖父母交流会
(2月3日)

おじいちゃんおばちゃんとの交流会



見よう見まねで一緒にへっちょこ団子作りに挑戦しました



出来上がったへっちょこ団子はちょっと熱いけどおいしい～



お手玉やおはじきなど、昔遊びもたくさん教えてもらいました

お知らせ情報
Information

募集します

国家公務員Ⅰ種Ⅱ種の採用試験を実施します

国家公務員採用Ⅰ種試験及びⅡ種試験(大学卒業程度)を実施します。

<Ⅰ種試験>

▶受付期間:4月1日(金)から4月8日(金)

▶第1次試験:5月1日(日)

▶申込方法:インターネットまたは郵送

<Ⅱ種試験>

▶受付期間:4月11日(月)

から4月20日(水)

▶第1次試験:6月19日(日)

▶申込方法:I種試験と同じ

※申込用紙の請求や受験資格などの詳しい内容については、人事院ホームページまたは下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】人事院東北事務局第二課試験係 022-221-2022

予備自衛官補と一般曹候補生を募集

<予備自衛官補>

▶種目及び資格:①一般…3年

町議会議員選挙の立候補予定者説明会を開催

任期満了に伴う町議会議員選挙の日程は、次のとおりです。

★立候補予定者説明会

日時:平成23年3月17日(木)午後1時30分~

会場:町農村環境改善センター1階大会議室

*告示日:平成23年4月19日(火)

*投票日:平成23年4月24日(日)

【問い合わせ先】町選挙管理委員会(46-2111内線351)

内科(9:00~17:00) 休日当番医 歯科(9:00~12:00)

千葉耳鼻咽喉科医院 (23-2009)	二戸市 福岡	3月20日(日)	こしみず歯科クリニック (33-4618)	一戸町 一戸
小野寺クリニック (46-2822)	軽米町 門前	21日(月)	曾根歯科医院 (27-3108)	二戸市 金田一
おりそ内科循環器科クリニック (22-2251)	二戸市 福岡	3月27日(日)	窪島歯科医院 (23-2425)	二戸市 福岡
浄法寺診療所 (38-2021)	二戸市 浄法寺	4月3日(日)	三澤歯科医院 (23-2445)	二戸市 福岡
松井内科医院 (33-2201)	一戸町 一戸	4月10日(日)	小野寺歯科医院 (33-3050)	一戸町 高善寺

もしもの時に備えてますか?

3,000×80回で大きな安心 玉姫グループ互助会 会員募集中

宿泊室完備…24時間いつでも病院から直接入室できます。

お年寄りの方や、お体の不自由な方にも対応したバリアフリー施設です。

軽米セレモニーホール眞照堂

岩手県九戸郡軽米町大字上館15-130-1

※広報かるまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています

好評発売中

軽米町産さるなし100%使用
さるなしの露
(甘口、リキュール)

500ml ¥1,260(税込み)

販売元・お問い合わせ
リカーアンドフーズこばやし(TEL46-2059)

Sarunashiwine nouveau

新発売

さるなしワイン

容量 720ml 1,292円
(税抜: 1,230円)

期間限定醸造

(問) 株軽米町産業開発 (TEL 46-4222)





冠婚葬祭 1月届出分 <敬称略>

おめでた () 内は父母の名

上 館 海 邊 貴 博	(悟・丁印紅)
横 枕 南 結 菜	(泰徳・朋子)
下円子下組 大 村 華 穂	(隆裕・千春)
向川原 内 池 一 馬	(宏昌・優子)
下増子内 茶 屋 希 空	(昇・小百合)

おしあわせに

片 桐 宏 美	(蓮台野)
{ 外 山 知 央	(上新町)
泉 山 桂 一	(下円子上組)
{ 加 藤 恵	(向川原)

おくやみ () 内は享年

蛇 口 長興寺 清 一	(76歳)
牛ヶ沢 山 本 彦 六	(83歳)
下増子内 増 尾 勇 雄	(81歳)
蓮台野 駒 目 岩 正	(82歳)
竹谷袋 山 田 忠 八	(83歳)
上新町 七ツ役 長五郎	(94歳)
下円子下組 大 村 九八郎	(88歳)
向川原 尾田川 光 男	(77歳)
上新町 日 向 勲	(78歳)
観音林東 本 田 ヨスノ	(90歳)
小玉川 小野寺 安 雄	(81歳)
沢 田 山 田 ト ミ	(75歳)

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

●人の動き <平成23年1月31日現在／町民生活課調べ>

男 5,206人(-10) / 女 5,400人(+1)

合計 10,606人(-9) / 世帯数 3,749(+1)
※()は前月比

転入 13人 (13人) / 転出 14人 (14人)

出生 4人 (4人) / 死亡 12人 (12人)
※()は1月からの累計

わ・が・る・ま・い
10

かん かん
-軽米雁舞館スポーツ少年団-



軽米雁舞館スポーツ少年団(佐藤暢芳代表)は、現在町内の小学生6人で活動しています。毎週月曜日から金曜日の午後5時30分から午後6時30分まで、本町地区の雁舞館で練習しています。キヤプテンの田端尚人君(晴山小5年=写真右)は「まずは1勝、1回戦突破を目標に練習を頑張っています。チームが勝った時は本当にうれしいです」と話していました。同少年団では、新たな剣道仲間を募集しています。剣道を通して、一緒に心と体を鍛えましょう!

■問い合わせ先：町教育委員会 (46-4744)

我が家の人気者 あこやがさん



いつもおいかげっこをしたりと、とっても元気なあすらちゃんときりゅう君。絵本が好きで、最近では、あすらちゃんがきりゅう君に読んであげています。

(両親から一言)
いつもニコニコ元気な二人!!
これからも仲良しな二人でいてね!

右) 皆川 輝 竜くん (2歳3ヶ月)
左) 愛翠来 ちゃん (6歳10ヶ月)

愛称：りゅりゅくん、あしゅちゃん

(門前) 正勝さん・幸子さんの長男、長女

ほつとひといき／編集後記

緊急特集ということで取り上げましたが、町の飲酒運転検挙状況が、県内ワースト1となりました。取材を通して、飲酒運転の怖さを改めて感じました。悲しい思いをする人を増やさないために、そして自分や家族が楽しく人生を過ごすためにも、今一度よく考えてもらいたいと思います。

昔遊びで交流した円子小の祖父母交流会。自分がじいちゃんになった時、何を教えられるだろうか?と考えました。野球とかサッカーはしたけど、じいちゃんになってからは教えられない…その後はファミコンくらいしかしてないような…こういう交流は本当に貴重なものだと思いました(山下)